

3

読む

物語を読もう

ポレポレ

名前 年 組 番

／6問

## ◆ 次の物語を読んで答えましょう。

「ぼく」とピーターは、行方<sup>ゆくえ</sup>がわからなくなつたクラスの女の子をさがすために、無人<sup>むじん</sup>の展望台<sup>えんぼうだい</sup>に向かった。ピーターのうらないでは、そこに女の子がいるというのだ。」

展望台の中に入ると、オバケが出てきても、ふしぎじゃないような暗さだった。柱にまきついた、らせん階段<sup>かいだん</sup>が、ぼくのこわさをふくらませた。

ぼくがピーターのTシャツを引っ張ると、ピーターがふり返つたのと、同時だった。

上の方から、女の子のすすり泣<sup>な</sup>く声が聞こえた。

「いずみー」ピーターがさけぶと、

「ピーター？ ピーターなのー」おどろきと喜び<sup>よろこ</sup>どが、いっしょになった声が返ってきた。

ピーターとぼくは、<sup>①</sup>顔を見合わせた。

「<sup>②</sup>いずみ、すぐにいきますー！」

ピーターは、そうこたえてから、<sup>③</sup>ぼくにささやいた。

「うらないのこと、ひみつです。むらのそとでつかうと、ばちがあたるといわれてる」

らせん階段を上ると、待ちかねたいずみが、ピーターに飛びつ<sup>と</sup>いてきた。

「ピーター……、こわかった、こわかったー」

いずみの顔が、<sup>④</sup>みるみるうちにゆがんできた。

「だいじょうぶ、もうだいじょうぶ」

ピーターは、いずみの背<sup>せ</sup>中<sup>なか</sup>を軽くたたいた。

(西村 まり子「ポレポレ」より引用)

<sup>①</sup> 展望台の中に入ったときの「ぼく」の様子に当てはまるものを次から一つ選<sup>えら</sup>んで、○をつけましょう。

- ( ) ( ) こわくてびくびくしている様子。  
( ) ( ) うれしくてうきうきしている様子。  
( ) ( ) 期待でわくわくしている様子。

<sup>②</sup> 「顔を見合わせた」ときの二人の気持ちを次から二つ選<sup>えら</sup>んで、それぞれ○をつけましょう。

- ( ) ( ) 悲しみ ( ) ( ) 喜び<sup>よろこ</sup>  
( ) ( ) ためらい ( ) ( ) あきらめ  
( ) ( ) こうふん ( ) ( ) こんわく

<sup>③</sup> 「いずみ、すぐにいきますー！」を読むとき、どのように読むとよいですか。当てはまるものを次から一つ選<sup>えら</sup>んで、○をつけましょう。

- ( ) ( ) ゆっくりと、小さな声で読む。  
( ) ( ) 力強く、大きい声で読む。  
( ) ( ) やさしく、ささやくように読む。

<sup>④</sup> 「ぼくにささやいた」とありますが、それはなぜですか。考えて書きましょう。

<sup>⑤</sup> 「みるみるうちにゆがんできた」とは、いずみどのような様子を表していますか。そのときのいずみの気持ちをふくめて、考えて書きましょう。